

福生第七小学校保健方針

○朝の検温・健康観察・規則正しい生活リズムをお願いします。
○マスク着用・マスクをはずした時入れるビニール袋・ハンカチ持参をお願いします。

(可能であればマスクに記名など本人が自分のものとわかる工夫をしてください。)

福生第七小学校では裏面の福生市の方針を受けて、以下のような対応をとっています。

◆登校時の手洗い・健康観察・マスク着用確認

- ・登校時は全員校庭の水道で手を洗って校舎内へ入る。登校時、教職員が昇降口で健康観察や検温確認をする。熱があったり、咳などの症状がひどい児童については教室に入らず、別室でお迎えを要請する。マスクを着用しているか確認する。

◆咳エチケットのごみ箱設置

- ・咳エチケットの落としたマスクや鼻をかんだティッシュ専用のごみ箱を設置する。

◆消毒

- ・机上、水道の蛇口や手すり、トイレやドアノブなどみんなが触る場所は毎日消毒を行う。

◆給食

- ・給食前は手洗いを徹底し（給食当番は加えてアルコール消毒）全クラス前を向いてしゃべらずに配膳を行い、喫食する。人数が多いクラスについては、場所を分けるなど密集を避ける。

◆ていねいな手洗い

- ・6つのタイミング（外から教室に入るとき、咳やくしゃみ・鼻をかんだとき、給食前後、掃除の後、トイレの後、共有のものを触った後）などで確実にていねいな手洗いを行うよう指導する。また、給食時に手洗い方法をビデオ放送する。手洗い方法の掲示や手洗いの歌を流すなど、丁寧な手洗いを励行する。

◆換気

- ・常時、窓とドアを開けて空気の通り道を作る。学校の空調は高性能換気機能がついているが、併せて適宜空気の入れ替えを行う。気温には衣服の調節で対応する。

◆授業

- ・できる限り話し合いなどのグループ活動は避ける。体育は可能な限り屋外で行う。合唱や共同制作などの活動は、当面の間避ける。体育の時間はマスクをはずし、水分補給に気を付ける。

◆座席の配置

- ・クラスの人数によって異なるが、可能な限り、隣の席との距離をとれるような座席配置とする。



◆体調不良時の対応

- ・保健室で感染がおこらないよう、熱や咳などの症状のある児童については他の児童と場所を分け、会議室を休養場所とする。また、体調不良の場合は熱がなくとも早い段階でお迎えを要請する。

◆欠席の扱い

- ・本人、もしくは同居の家族など身近な人が熱や咳などの呼吸器症状で欠席する場合、欠席扱いとしない。(出席停止などの扱い)